

【奨 励 賞】



氏 名 SHRESTHA RUDRA
BAHADUR
(シュレスタ ルドラ バハドゥール)

国・地域 ネパール 

在日期间 1年8ヶ月

学 校 鹿児島情報ビジネス公務員専門学校

タイトル : 日本人の言葉の選び方

私はコンビニエンスストアで働いているんですが、あなたが店員ならこんなときどうしますか。お客様が一万円出して

「おい、細かくしてよ」

と言っています。それは失礼だと思います。

言い方が乱暴ですし、それよりその人は何も買っていません。私なら百パーセントムツとします。私は少し短気なので、ここがネパールだったら、ケンカになっていると思います。

「ここは両替をする場所じゃない！何か買えば？」と文句を言っていると思います。みなさんはいかがですか？私は当たり前のことを言っていると思います。ここは銀行じゃなくて、店なんですから。きっと日本人も私と同じ考えだと思うんです。しかし日本人の対応は先ほどの私とは違います。では、日本人風の対応を私がしてみます。まず落ち着きます。そして、静かにていねいに言います。

「お客様、大変、申し訳ありませんが、ご遠慮ください。」

どうですか？私はコンビニで研修を受けていますから、かなり日本人風だったと思います。

日本人は怒るところか、できないことをはっきり「できません！」とすら言いません。失礼な人にも丁寧に言わなければなりません。それではストレスがたまると思いませんか？私の国では考えられません。ですから日本人は何でそんな言葉を選ぶのかわからないし、日本人のストレスを私はとても心配になるのです。その他にも、日本人は自分が悪くないときでも「すみません」と言います。断るときも「考えてみます」や「今日はちょっと…」とあいまいな返事をします。

おいしくないものを食べても「おいしい」と言います。学校の行事で校外に出た時、試食

をすすめられました。お店の人に

「おいしい？」

と聞かれ、私たちは正直に

「おいしくない！」

と答えました。その時の先生の慌てた顔が、今でも忘れられません。日本人はいつも何で思ってもいないことを言うんだろうと、ネパールから来た私には本当にわからないことばかりでした。

他にも変だなと思っていたことがあります。

みなさんは

「つまらないものだけど…」

と、プレゼントをもらったことがありますか。

「え！？つまらないものをなんで私に渡すの？」とびっくりしました。感謝していいのかわかりませんでした。その反対もあります。私がプレゼントを渡した時、困った顔で「すみません」と言われたことがあります。

ショックでした。

「あなたの嬉しそうなお顔を見たかったのにどうして困った顔をするの？」

とても悲しくなりました。私はとてもショックで、仲のいい日本人に相談しました。そこで分かったんです！言葉そのままの意味では分からなかった日本人の考え方がわかったんです！

「すみません」

と困った顔をしたのは、プレゼントのお礼だけでなく、自分のために時間やお金を使ってくれたという、見えないところまで思いやってくれた言葉だったんです。それを知って、感動しました。

日本人の言葉選びのルールがだんだん分かってきました。ストレートに断らないのは、相手がショックを受けないようにとの気づかいなんです。見えないところまで想像して感謝できるのはすばらしいと思います。日本に来て1年9ヶ月、時々腹が立つこともありますが、私は日本人のように言葉を選ぶよう心がけています。おいしくないと思ってもストレートには言いません。相手の気持ちを考えるのが先です。相手を大切にすがる気持ちが言葉に表れているのです。日本語のレベルより、このようなことがコミュニケーションにおいて大切だと思います。

日本人の選ぶ言葉は、まるで恋人に送る花束のようです。優しく、美しいと思います。

日本では昔から言葉に力があって、相手の心を動かすと言われるそうです。幸運を呼ぶ力もあるそうです。ですから、昔からできるだけいい言葉を選んで使うようにする文化があると聞きました。本当にすてきな文化だと思います。私も日本人のように使う言葉を選んで、人の心を動かせる国際人になりたいと思います。

ご清聴ありがとうございました。